

作成日 2025 年 6 月 19 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2025-1-370

課題名 : 集中治療室における再挿管リスクの時系列解析 : 可変要素の影響と予測因子の特定

1. 研究の対象

2017 年 1 月から 2021 年 12 月までの 5 年間に当院の集中治療室に入室した方で、人工呼吸器管理を受け、その後抜管（気管チューブの抜去）を受けられた、入室時に 18 歳以上であったすべての方

2. 研究期間

2025 年 8 月（研究実施許可日）～2030 年 7 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2025 年 9 月 1 日

4. 研究目的

集中治療室において、抜管後に呼吸状態の悪化などを契機として再度チューブの挿入（再挿管）を受けることは患者さんの死亡率の増加と密接に関連しており、可能な限り回避しなくてはなりません。患者さんの年齢や性別、身体的な特徴などの介入できない要素に関して、再挿管のリスクとなる因子はいくつか報告されていますが、集中治療室入室中の体重の推移などの日々変化している介入が可能な要素においては明らかになっておらず、これらの中で再挿管に関連する因子を明らかにすることができれば、患者さんの予後の悪化を防げる可能性があります。

5. 研究方法

2017 年 1 月から 2021 年 12 月に当院の集中治療室において気管挿管を受けられていた 18 歳以上の全ての患者さんについて、電子カルテに記録された診療情報を対象とし、体重の変化や尿量、痰の量などを調査し、再挿管との因果関係について統計学的に解析します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、身長、体重、気管挿管の期間、再挿管の有無、体重の変化、体液バランス、他

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反なし

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院麻酔科 田中 亜美

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7321

ami.sasaki.e8@tohoku.ac.jp

当院の研究責任者：東北大学病院麻酔科 小林 直也

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合